

- 
- ★ 基本
 - ★★ 活用
 - ★★★ 実践



新聞記事 利用基本ガイド

2022年6月 第6版

城西大学水田記念図書館

目次

1. 文献とは
2. 新聞をよむ
3. 新聞記事を調べる
4. 新聞記事の検索例
5. 文献の出典を表示する



文献とは

■ 1. 文献とは

例えば「天気」について知りたいとき。何をみると、効率的に調べられるでしょう。

知りたいことの例 <テーマ:天気>	効率的に調べられる (調べられそうな)もの
今日の天気、今週の天気	新聞、ウェブ
猛暑と経済の関係	図書、雑誌、論文、新聞
天気と体調の医学的關係	図書、論文
気象衛星ひまわり 1 号打ち上げ の新聞記事	新聞
最近 10 年間の気温変化	統計 (年鑑・白書類、ウェブ)

この「調べられるもの」が、文献ということになります。

■ 2. どの文献を使うか

今日の天気を図書で調べる人はいないでしょう。気象衛星第 1 号の新聞記事をウェブで調べても、なかなか出てこないはず。当時の新聞を見る方が効率的です。自分の知りたいことによって、調べるもの(文献)は変わります。

ウェブは便利ですが、検索したものをきちんと見定める目が必要です。ウェブであれば、まずは公的な機関のサイトを参考にすると良いでしょう。

また例えば、官公庁が出版する白書の最近分は、冊子とともに、ウェブ上で公開されています。逆に昔の分は冊子しかない場合がほとんどですので、こうした使い分けも必要です。

■ 3. 文献の種類と特徴

主な文献種類	特徴
図書	特定テーマについて体系的にまとまり、情報量がある。レポート・論文に欠かせない情報源。
雑誌記事	特定テーマをコンパクトに取り上げている。
新聞記事	速報性を重視している。
統計	特定テーマの動向・データを調べるのに便利。
ウェブ	便利、検索が速い。信ぴょう性が低い情報も少なくない。流通する情報は、全体のごく一部。

新聞を読む

■ 1. 新聞の種類

図書館の購読紙

図書館で購読している主な新聞は、朝日新聞、埼玉新聞、産経新聞、日本経済新聞、毎日新聞、読売新聞。また専門分野の新聞として、日刊工業新聞、日経 MJ（流通新聞）、日経産業新聞、薬事日報*などを購読しています。*薬事日報はオンライン版（YAKUNET）

新聞による記事の違い

同じ事実を取り上げる場合でも、新聞各紙によって記事としての扱われ方が異なる場合があります。

例えば2005年4月15日、衆議院憲法調査会が憲法改正の是非などについて最終報告書を提出しました。対して各紙の見出しは、(朝日)9条改正方向示さず、(読売)9条改正論議前進、(毎日)9条改正は否定せず、(産経)9条改正方向性確保、(日経)「憲法全体について」改正の方向には幅、とありました。見出しだけでもニュースに対する論調の幅がうかがえます。なるべく一紙だけではなく、複数紙の読み比べも必要と言えます。

■ 2. 新聞の紙面

新聞は「面」で分かれています。

面名（日経の場合）	掲載される内容
1面	その日の最重要ニュース
総合面	政治、景気について、重要ニュースの解説など
経済面	経済政策関連、金融関連のニュース
企業面	個別企業、業界の課題や今後の展望など ※企業面の充実が日経の特徴
投資・財務面	主な企業や業界の業績動向など
マーケット総合面	株式、債券、外国為替、商品先物など

■ 3. 図書館で読む

各紙Web記事	インターネット ※紙面のものとは異なり、過去記事は随時削除されていく
新聞3ヶ月分	1階
日経・朝日過去分	1階 および 書庫4層（縮刷版）
記事の検索	データベース（日経、朝日、読売）

新聞記事を調べる

■1. 新聞記事の特徴

新聞記事では速報性が重視されています。社会的事件や、政治の動き、大きな経営統合などについて、紙媒体での第一報が新聞で提供されます。こうした情報はいずれ(内容によって)雑誌記事や図書に収録されます。情報のスピードは一般的に、新聞 > 雑誌 > 図書の順番となり、内容の厚みはこの逆順と言えます。

いま、保険について調べているとします。2006年10月発行の図書『生保・損保』(ISBN 4532117135)をみると、例えば第一生命保険は第一生命保険相互会社とあります。しかし同社のウェブサイトを見ると株式会社とありました。これはどちらも正しく、2006年時点では相互会社で、いまは株式会社に変わったのです。同社の株式会社化は経済界などの大きな話題で、新聞でもとりわけ株式化した2010年4月前後は多くの記事がありました。一方、第一生命が株式会社として掲載される図書は、その時期よりもある程度時間が経ってからのものとなります。

■2. データベースで記事を調べる

過去の新聞を見るだけならば容易ですが、特定記事をさがすのは大変です。しかしデータベースを使うと、キーワードや条件を入力するだけでさがせ、本文も読めます。データベースはこうした情報を簡単にさがせるツールです。

図書館で導入している新聞(国内)記事データベース

対象の新聞	データベース
日経新聞ほか	日経テレコン
朝日新聞	朝日新聞クロスサーチ
読売新聞	ヨミダス歴史館
薬事日報	YAKUNET

■3. 縮刷版で記事を調べる

過去の新聞は縮刷版という図書のような形で保管され、ひと月分で一冊です。記事ごとに付与されたキーワードのインデックスが付いており、調べやすくなっています。データベースでは見られない紙面ごとの構成も分かり、面での記事の重要度も読み取れます。

新聞記事の検索例

■ 1. 朝日新聞クロスサーチで調べる

例) 近年の日本の経済動向、景気の実態などについて調べるため、関係する記事を検索する。

㊦ キーワードで検索

例えば、最近の株価の底値について調べるため、「東証 最安値」というキーワードで記事検索してみます。

- 対象紙：朝日新聞
- キーワード：東証 最安値
- 発行日：1年（など）



㊦ 面を指定する

件数を絞り込むため、キーワードや発行日を追加するほか、面を指定して再検索するなど良いでしょう。

- 検索オプションの面名：経済面（など）

㊦ 記事中の語彙を調べる

クロスサーチでは事典「知恵蔵」も使えます。
例えば上記結果の記事中で「TOPIX」の意味が分からない場合に調べると、関連項目も含めて出てきます。

■ 2. 日経テレコンで調べる

例) ワークライフバランスについてのレポート、または就活の企業研究のため、優良企業についての記事を検索する。

㊦ キーワードで検索

「働きやすい会社」というキーワードで検索してみます。

- 対象媒体：日経朝刊
- キーワード：働きやすい会社
- 期間：過去5年（など）

日経テレコンでは各記事に関連キーワードが付与されます。上記の場合、見出し・本文に「働きやすい会社」がなくとも、語が付与されている記事がヒットしてきます。

なお就活で企業検索する場合、過去5年は調べましょう。

㊦ 絞り込み機能を活用する

キーワードで検索すると「絞り込みキーワード候補」が表示されます。「新商品」「決算」「イオン」など、探したい記事の分類・主題（テーマ）に合わせた追加キーワードで、簡単に再検索／絞り込みが可能です。

文献の出典を表示する

<出典の表示>

■ 1. 著作権について理解する

他人の著作物（文献）を参考・引用してレポートや論文を書いた場合、（特に引用した時は）その出典（何から引用したのか）を表示する必要があります。

なぜか？… では、なぜ他人の著作物を勝手に使ってはいけないのか考えましょう。他人が執筆した文章や作成した図・グラフなどは、相応の費用や時間、労力がかかっています。それを勝手に使うのは、著作者の努力をないがしろにするものです。

この努力を守るための権利・法律として「著作権」があります。著作権は出版物だけでなく、幼児の絵にも、ツイッターの書き込みにもあります。

■ 2. 著作権で認められていること

引用について、著作権(法)では、第三者が引用することを「例外的に、条件付きで」認めています。逆に言えば、条件を満たせば、引用は無断で可能です。

著作者以外の第三者が、引用することを認められる（満たすべき）条件は、

①	引用元が、公表された著作物である。
②	引用する必然性がある。（自分の執筆物の内容に無関係な場合は不可）
③	自分の文章が「主体」である。（丸写して、ちょっと自分の文章を加えるだけ、は不可）
④	引用箇所が分かるようにする。
⑤	何から引用したのか、出典（引用元）を表示する。

■ 3. 出典の表示項目（一般的なケース）

図書	著（編）者名、書名、出版社、出版年
新聞記事	著者名、記事見出し、新聞名（朝・夕刊）、出版年月、掲載（開始&最終）ページ
インターネット	作成者、タイトル、URL、閲覧年月日

引用ではなく「参考」も同様にとすると良いでしょう。

■参考文献

紀伊國屋書店

- 「情報の達人 第1巻 図書館へ行こう！
インターネット時代の情報活用入門」
- 「情報の達人 第2巻 ゼミ発表をしよう！
テーマ選びからプレゼンテーションまで」
- 「情報の達人 第3巻 レポート・論文を書こう！
誰にでも書ける10のステップ」

2007年

※上記は図書館で所蔵しています。全3巻のDVDで、レポート・論文執筆に役立つ情報を分かりやすく解説しています。時間のあ
る際にぜひご覧下さい。

ダイヤモンド社

- 「池上章の新聞勉強術／池上章」 2006年

新聞記事利用基本ガイド

発行日 2022年6月 第6版

編著者 城西大学水田記念図書館